

第 9 2 回計算技術検定試験

※青字下線部にカーソルを合わせクリックすると関連ページへ移動します。

1. [第 9 2 回計算技術検定試験 実施要項](#)
2. [第 9 2 回計算技術検定試験 実施手順](#)
3. [「計算技術検定試験問題集」について（ご案内）](#)
4. [計算技術検定問題集注文書](#)
5. [教室掲示用の文書](#)

文部科学省後援

第92回計算技術検定試験実施要項

1. 主 催 公益社団法人全国工業高等学校長協会
2. 後 援 文部科学省
3. 目 的 複雑な数値計算を正確にまた短時間に行うことは、工業教育にとって極めて大切なことである。本協会では、電卓の正しい使い方、計算を合理化するための能力の育成及び実技能力の向上を図るとともに、ひいては工業教育の振興を目的として本検定を実施する。
4. 実 施 日 **令和7年6月20日（金）**
※実施日は指定。
5. 実 施 会 場 受検を希望する学校
6. 受 検 資 格 在校生、及び会場校責任者が認めた者
7. 検 定 種 別 (制限時間)
1 級 (1)方程式とその応用(30分)、(2)ベクトルと面積・体積(30分)、
(3)統計処理(30分)
2 級 (1)関数計算(15分)、(2)方程式と不等式(20分)、(3)応用計算(30分)
3 級 (1)四則計算(10分)、(2)関数計算(10分)、(3)実務計算(10分)
4 級 (1)四則計算(10分)、(2)集計計算(10分)、(3)実務計算(10分)
(詳細は別紙実施手順参照)
8. 検 定 料
1 級：1, 150円（税込）、2 級：800円（税込）
3 級：700円（税込）、4 級：700円（税込）
※理由にかかわらず返金しない。
9. 検定実施手順 **※「[WEB入力手順](#)」を参照のうえ、以下の手順で実施する。**

- ①受 検 申 込 **4月1日（火）から5月9日（金）**の間に、WEB上から申し込みをする。
なお、上記期間内であれば何度でもWEB上から変更が可能。申込内容は学校のFAXに自動送信される「検定・学力テスト申込受付のご確認」で確認する。
※学科・クラスごとではなく学校で一括して申し込む。
※「願書・受検票」が必要な場合は、ホームページより[ダウンロード](#)して利用する。

②検定料の納入

5月16日（金）までに以下のいずれかで送金をする。

納入の際には「学校名＋検定名」が明記・入力されているか必ず確認すること。

口座名義（各口座共通）：公益社団法人全国工業高等学校長協会

① 郵便口座：00160－4－96148

[会員校:赤色]払込料金協会負担 / [会員校以外:青色]払込料金払込者負担

※4月1日付で学校長宛に払込取扱票を送付する。紛失の際は再発行不可。

② 銀行口座：りそな銀行 九段支店（普）134674

払込料金払込者負担

以下に該当する場合は、「学校名＋検定名(を表す頭文字)」を明記・入力する。

- 1) 郵便局備え付けの「払込取扱票（青色:払込料金払込者負担）」を用いる場合や、「ゆうちょダイレクトサービス」をご利用の場合
- 2) 上記②りそな銀行口座（ネットバンキングを含む）へお支払いの場合
(例：千代田工業高校 K、チヨダコウギョウコウ K)

特記事項

※理由にかかわらず返金しない。

※4月1日付で学校長宛に送付する払込取扱票を紛失した場合や追加送金の際は、上記いずれかの方法で払込料金払込者負担のうえ、送金する。

※金融機関発行の振込明細書をもって領収書の代わりとする。

※検定料に係わる見積書、請求書は原則発行しない。必要な場合は本実施要項をもって各書類の代わりとする。

※ゆうちょ銀行では、現金で支払う際は別途手数料がかかる場合があるため、詳細はゆうちょ銀行に確認する。

③検定の実施

別紙の「[計算技術検定試験実施手順](#)」により厳正に実施する。

試験問題は**実施日の1週間前を目途に送付する。**

到着後、直ちに問題の部数を数え、その後は鍵のかかる金庫等で試験開始直前まで、問題の漏洩等がないよう厳重に管理すること。

検定試験実施後は問題・答案を速やかに回収し、実施日以降1ヵ月間は学校に保管するよう徹底すること。

④試験結果報告

7月4日（金）までに結果を集計し、WEB上から報告をする。

※合格者の有無を問わず、全受検校が対象。

※合格者の名簿は、各学校で保管すること。

※特別表彰候補者がいる場合は、WEB上から合格者を報告する際の備考欄に「**特別**」と入力し、受検番号・氏名明記の上、答案用紙原本を**期限日必着**で本協会へ郵送する。（WEB上で「特別」と入力しても答案を郵送しないと申請したことにはならない。）

【特別表彰候補者答案用紙の送付先】

〒102-0072 東京都千代田区飯田橋 2-8-1

公益社団法人 全国工業高等学校長協会 計算技術検定担当 宛

⑤合 格 証 書 合格者には合格証書を交付する。

(合格証書の氏名・生年月日は学校で記入する。[合格証書印刷例](#))

なお、認定日は試験結果報告期限日の**7月4日(金)**とする。

※合格証書は、到着後、直ちに部数を確認し不備・不足の場合は必ず**1ヵ月以内**に連絡すること。

※合格証書は速やかに記入・作成し、**必ず年度内に合格者に交付すること**(年度を越えた場合、理由の如何を問わず再交付不可)。

10. そ の 他 ◇[実施結果](#)は全工協会WEBページに掲載する。

11. お 問 合 せ 本協会WEBサイトの「[＜検定Q&A＞よくあるお問合せ](#)」参照。

本協会ホームページ <https://zenkoukyo.or.jp/>

└─▶ 検定試験・学力テスト

└─▶ [＜検定Q&A＞よくあるお問合せ](#)

。

計算技術検定試験担当：水野静佳

E-mail:mizuno@zenkoukyo.or.jp

[目次に戻る ↑](#)

文部科学省後援

第9 2回計算技術検定試験実施手順

1. 試験内容・時間

次頁 [「級別種目と到達目標」](#) 参照

2. 使用機器

電卓（機種を問わない） ※ポケコン・タブレットも使用可

ただし、タブレットについて、電卓の機能を超える使用は認めない。

3. 採点

学校ごとに定める委員会が、試験問題に同封される実施細則の解答・配点基準により行う。2回以上採点する。

4. 合否決定

学校ごとに定める委員会で審査し、当該学校長が決定する。結果を期限までにWEB上から報告する。

5. 合格基準

3種目とも70点以上で合格とする。

6. 種目合格

- 1) 1級および2級においては、不合格であっても、いずれかの種目で70点以上の種目があった場合、該当種目を種目合格として認める。
- 2) 3種目すべてに合格した時点で、該当級の合格者として報告する。
- 3) WEB上から合格者として報告する際、3つ全ての得点欄に各種目合格時の得点を入力し、備考欄に「**種目合格**」と入力する。
- 4) 種目合格者の合格種目等は、学校ごとに定める委員会で管理する。
- 5) 種目合格の有効期限は、当該生徒の在学期間内とする。

7. 特別表彰

- 1) 1級合格者で3種目とも満点（種目合格による者は除く）の場合、特別表彰の候補者となる。
- 2) 特別表彰候補者がいる場合は、WEB上から報告する際、候補者の備考欄に「**特別**」と入力し、試験結果報告期限日必着で答案用紙原本（候補者氏名を明記のこと）を本協会へ[郵送](#)して申請する。（WEB上で「**特別**」と入力しても、**答案を郵送しないと申請したことにはならない。**）
- 3) 検定認定日以降、本協会での審査に通ると特別表彰が行われる。認められた場合、賞状と記念品を贈る。その為、特別表彰の認定日は検定認定日とは異なる。

8. その他

- 1) 検定問題到着後、問題の枚数を数え、その後は、鍵のかかる金庫等で試験開始直前まで、問題の漏洩等がないよう厳重に管理ください。
- 2) 検定試験実施後は問題・答案を速やかに回収し、実施日以降1ヶ月間は学校に保管するよう徹底してください。

級別種目と到達目標

級	種 目	到 達 目 標	制限時間
4 級	四 則 計 算	☐ 4 数値の四則計算ができる ☐ 5 数値・6 数値の四則計算ができる (答を小数第 3 位まで求める問題を含む)	10分
	集 計 計 算	☐ 積和計算ができる ☐ 和および割合計算ができる	10分
	実 務 計 算	☐ 比例・反比例の計算ができる ☐ 定数とその関連計算ができる ☐ 文字式の計算ができる (平方・平方根などを含む四則計算)	10分
3 級	四 則 計 算	☐ 6 数値・8 数値・10～12 数値の四則計算ができる ☐ 固定小数点方式による 3 数値の四則計算ができる ☐ 浮動小数点方式による 3 数値・4 数値の四則計算ができる	10分
	関 数 計 算	☐ 関数値を含めた 4 変数～6 変数の四則計算ができる ☐ 合成関数を含めた 4 変数～6 変数の四則計算ができる (三角関数は 10 進法の度数・度分秒・RAD の計算を含む)	10分
	実 務 計 算	☐ 平方に比例または反比例する計算ができる ☐ 平方根に比例または反比例する計算ができる ☐ 順列・組合せの計算ができる ☐ 文字式の計算ができる ☐ 1 次式の変形を伴う計算ができる (式を変形して数値を代入する) ☐ 式を変形して記述ができる	10分
2 級	関 数 計 算	☐ n 乗・ n 乗根・ $\frac{n}{m}$ 乗の計算ができる (m, n は整数) ☐ 三角関数・逆三角関数の計算ができる ☐ 指数関数・対数関数の計算ができる ☐ 順列・組合せの計算ができる ☐ 上記内容を混合した問題を解くことができる	15分
	方 程 式 と 不 等 式	☐ 1 次方程式・2 次方程式・3 次方程式の解を求めることができる ☐ 連立方程式の解を求めることができる ☐ 1 次不等式・2 次不等式の解を求めることができる ☐ 1 元 2 次までの連立方程式の解を求めることができる	20分
	応 用 計 算	☐ 与えられた式を変形し、計算を行い、結果を求めることができる ☐ 与えられた条件を満足する式をたててから、変形し、結果を求めることができる ☐ 三角関数の基礎と三平方の定理に関する問題を解くことができる ☐ 上記内容を混合した問題を解くことができる	30分
1 級	方 程 式 と そ の 応 用	☐ 設問に則り方程式を作り、これを解くことができる ☐ 各種の関数式を作り、応用問題を解くことができる ☐ 2 次曲線を理解し、そのグラフを応用する問題を解くことができる	30分
	ベクトルと 面積・体積	☐ ベクトルの基本的な考え方を理解し、応用問題を解くことができる ☐ 図形の面積・立体の体積を求める式を作り、応用問題を解くことができる ☐ 定積分の計算ができ、応用問題を解くことができる	30分
	統 計 処 理	☐ 平均及び標準偏差の意味を理解し、計算することができる ☐ 度数分布表から各種の情報を引き出し、応用問題を解くことができる ☐ 二項分布、正規分布などを理解し、応用問題を解くことができる	30分

「計算技術検定試験問題集」について（ご案内）

1. 図書名等

図書名（令和7年度版）	判型	価格（税込）
1級計算技術検定問題集	A4判	1,270円
2級計算技術検定問題集	A4判	1,270円
3・4級計算技術検定問題集	A4判	1,270円

2. 申込み及び照会先 公益社団法人全国工業高等学校長協会 FAX 03-3261-2635

E-mail kaneuchi@zenkoukyo.or.jp 担当：金内 江津子

3. 申込方法 注文書をダウンロードして、FAX またはメールでお申し込みください。

◇計算技術検定問題集のみの注文書は →ここから[ダウンロード](#)

◇本協会発行問題集の一括注文書は →ここから[ダウンロード](#)

4. 代金納入 問題集着荷後、同封されている請求書に基づき以下のいずれかでお支払いください。

口座名義（各口座共通）：公益社団法人全国工業高等学校長協会

① 郵便口座：001604-96148 ※払込取扱票を同封。紛失の際は再発行不可。

[会員校:赤色]払込料金協会負担 / [会員校以外:青色]払込料金払込者負担

② 銀行口座：りそな銀行 九段支店（普）164374

払込料金払込者負担

以下に該当する場合は、「学校名＋請求No.の頭文字」を明記・入力してください。

1) 郵便局備え付けの「払込取扱票（青色:払込料金払込者負担）」を用いる場合や、「ゆうちょダイレクトサービス」をご利用の場合

2) 上記②りそな銀行口座（ネットバンキングを含む）へお支払いの場合

（例：千代田工業高校 K、千葉県立工業高校 KITP）※計算→K, 情報→IT, 基礎製図→B, 機械製図→M, パソコン→P, グラフィック→G, 工業英語 BB→L

注意）ゆうちょ銀行では、現金で支払う際は別途手数料がかかる場合があるため、詳細はゆうちょ銀行に確認してください。

5. その他

[返本・交換] **返本・交換には対応できません。** 注文冊数・申込問題集等に間違いがないことを**必ずご確認のうえ**ご注文ください。

[献本] 問題集の種類ごと 30 冊につき 1 冊を献本いたします。書店経由の申込には献本はつきません。

[送料] 学校から直接本協会にお申し込みの場合、送料は協会が負担いたします。

[最新情報] [最新情報](#)は本協会WEBページで随時更新しております。問題集に訂正がある場合は[正誤表も掲載](#)してありますのでご確認ください。

[その他] そのほか確認したいことがありましたら、担当者宛にメールで確認するか、[「お問い合わせフォーム」](#)からお問い合わせください。

[目次に戻る ↑](#)

学校
番号

計 算 技 術 検 定 問 題 集 注 文 書

公益社団法人 全国工業高等学校長協会 宛

月 日

学 校 住 所	〒		
学 校 名			
担 当 者 名		TEL	

図書名（令和7年度版）	定価(税込)	注 文 数	合 計
1 級計算技術検定問題集	1,270 円	部	円
2 級計算技術検定問題集	1,270 円	部	円
3 ・ 4 級計算技術検定問題集	1,270 円	部	円
総 合 計		部	円

《 注 意 》

※ ご注文は FAX にてお願いいたします。

※ **返本は受け付けておりません**ので、冊数・申込問題集等に間違いが無いことを確認の上ご注文下さい。

※ この注文書にて学校から直接全工協会に問題集をお申し込みの場合、問題集送料は協会が負担いたします。

※ 代金の支払いについては、問題集に同封する赤色（会員校、払込料金加入者負担）または青色（会員校以外、払込料金払込者負担）の払込取扱票をお使い下さい。**「振替払込請求書兼受領証」をもって領収書に代えさせていただきます。**なお、銀行振込・青色払込取扱票による代金振込手数料は注文者負担とさせていただきます。ゆうちょ銀行では、現金で支払う際は別途手数料がかかる場合があるため、詳細はゆうちょ銀行にご確認ください。

※ 献本については、各級の問題集 30 冊につき 1 冊の献本となります。但し、書店経由の申し込みでは献本はありません。

※ **最新情報は本協会WEBページで随時更新しております。問題集に訂正がある場合は正誤表も掲載してありますのでご確認ください。**

FAX 番号：03－3261－2635（送付状不要）

令和7年度 第92回計算技術検定試験

1. 主催 公益社団法人 全国工業高等学校長協会
2. 後援 文部科学省
3. 実施日 令和7年6月20日（金曜日）
4. 会場 本校

（日付・会場は各学校でご記入ください）

5. 検定種目 1級（方程式とその応用、ベクトルと面積・体積、統計処理）
2級（関数計算、方程式と不等式、応用計算）
3級（四則計算、関数計算、実務計算）
4級（四則計算、集計計算、実務計算）

6. 検定料

級	検定料（税込）
1 級	1, 150 円
2 級	800 円
3 級	700 円
4 級	700 円

7. 合格基準

各種目70点以上

8. 合格証書

合格者には合格証書を授与する

9. 特別表彰

1級で3種目とも満点となり、本協会の審査を通過した者は特別表彰の対象となる

10. 受検手続き

担当の先生に申込方法を確認し、指示に従う。

 月 日までに 先生に申し込む

計算技術検定試験問題集

計算技術検定試験の受検学習として下記の問題集を用意してあります

級	体裁	価格（税込）
1 級	A4判	1,270 円
2 級	A4判	1,270 円
3・4 級	A4判	1,270 円

主催者申込期限 5月9日

教室掲示用